龍野北高校新聞

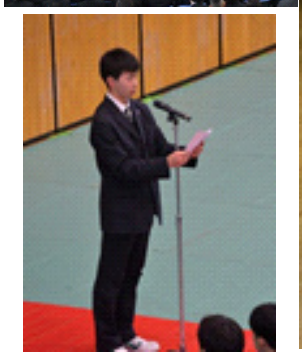
まちを支える人づくり　スペシャリストへの道

～地域と協働する、明るく活力のある学校～

全日制課程

令和８年３月２４日（火）発行
第16号
兵庫県立龍野北高等学校
Tel　0791-75-2900
Fax　0791-75-2296

第１６期生　卒業証書授与式



２月25日（水）、卒業生の保護者、来賓の方々にご臨席いただき、令和７年度卒業証書授与式が行われました。

全日制課程第16期生２２４名、看護専攻科第14期生３６名に、校長先生より卒業証書が授与されました。校長先生生、たつの市長、ＰＴＡ会長からご祝辞をいただき、新たな門出を迎えることが出来ました。

式の最後には、校歌を力強く斉唱し、感慨深いひとときとなりました。

卒業生、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。今後のみなさんの人生に幸多からんことを願っています。

交通安全

３月５日（木）の朝に正門付近にて、本校生徒会がたつの警察、たつの交通安全協会の方々と一緒に、自転車登校をする生徒に、自転車交通安全マナーアップを呼びかけました。

４月１日より交通反則通告制度による自転車への青切符が導入されます。警察官の警告に従わずに違反行為を続けた場合や、歩行者・通行車両に危険を生じさせる行為、交通事故につながるような悪質・危険な違反行為は取締りの対象となります。

（例：携帯電話の使用等（保持）反則金：一二〇〇〇円、二人乗り・並進　反則金：三〇〇〇円など）また、２０２３年４月からは乗車用ヘルメット着用の努力義務が課されています。

自転車乗車中における事故では、加害者にも被害者にもなり得る可能性があります。生徒の皆さんは「自分、他者の命を大切にする」ことを忘れず、交通ルールを遵守し、マナーよく自転車に乗るよう心がけましょう。

総合デザイン科

ＪＲ姫新線路線図贈呈式

３月17日（火）播磨新宮駅にて、ＪＲ姫新線路線図贈呈式が行われました。

参加生徒39名が車内へ乗車し、そのうち４名が自分の作品を車内に掲示しました。

生徒１名が代表としてあいさつを行い、制作に込めた思いや感謝の気持ちを伝えました。

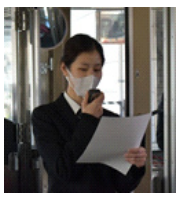
また、特別に車内放送を体験させていただきました。

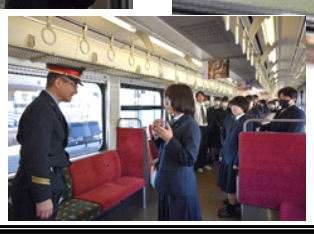
最後には記念品をいただき、生徒たちにとって大きな達成感を得る経験になりました。

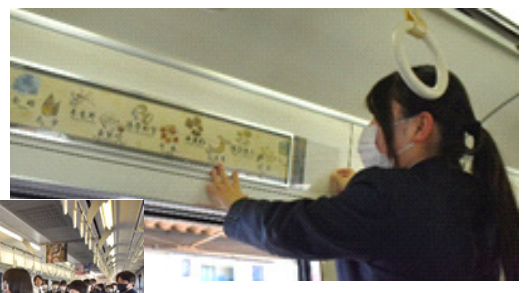
なお、本取組は龍野実業高校時代を含め、15回目となる今回が最後の実施となりました。

贈呈式に参加し、自分達の作品が地域を支える姫新線で使用していただけることを誇らしく思いました。作品制作を通してまた一歩成長できたと感じています。このような貴重な機会をいただけたことに感謝いたします。

総合デザイン科　２年　冨名腰







定時制課程

卒業証書授与式

２月28日（土）、アセンブリホールにて、令和７年度定時制課程表彰伝達式・記念品贈呈式・同窓会入会式、そして、卒業証書授与式が行われました。来賓の方々、保護者のみなさん、現旧職員など総勢が温かく見守る中、四修制生徒４名、三修制生徒９名が校長先生より卒業証書を授与されました。卒業生を祝福する会にふさわしく、終始厳粛な中にも和やかで穏やかな雰囲気が満ちていました。勉学やアルバイト、部活動など、様々な経験を積んだ高校生活を糧として、新たな環境でも大きく羽ばたいてほしいと思います。

キャリア教育講演会

３月４日（水）、アセンブリホールにて卒業生を除く１～３年生の生徒を対象に、竹下しんいち様を講師にお招きしてキャリア教育講演会を行いました。これまでにテレビやゲーム、Ｙｏｕｔｕｂｅｒといった業界で夢を実現されている多くの人を育ててこられた方からの話には生徒たちも興味深く耳を傾けていました。

現在、そして将来、より自分らしい生き方を実現し、前向きに生きていく一助となればと思います。

キャリアガイダンス

３月５日（木）卒業生を除く１～３年生の生徒を対象に、キャリアガイダンスを行いました。

自分の興味・関心や能力・適性、進路希望に応じて各専門学校などのご協力により、８種（まんが・アニメ・イラスト／看護／自動車／保育／ゲーム／ビジネス系／コンピュータ／自衛隊）のプログラムから２つずつ体験をしました。

今後の自身の将来像が、より具体的かつ実感を伴ったものとなり、目標を持つことができたのではないかと思います。これからの高校生活も充実したものとなっていくことでしょう。

郷中座談会（卒業生を囲む会）

３月６日（金）、卒業生を囲む会の郷中座談会が行われました。

郷中教育とは、江戸時代中期の薩摩藩で行われていた地域密着型の教育システムで、子どもたちが自ら学び、教え合うスタイルで、上級生が下級生に教え、考えを交わす場のことです。

就職した卒業生や大学へ進学した卒業生から、働くことや学ぶことの意義や役割、高校時代の振り返りや、アドバイスなどを聴き、高校生活の充実をはかりました。将来像を考えていく機会になったのではと思います。